

# 1. 事 業 報 告

第25期

自 令和 3年 4月 1日

至 令和 4年 3月 31日

青森県下北郡大間町大字大間字内山48番地164

公益財団法人下北北通り地域振興財団

理事長 佐藤 桂一

# 事業報告

令和3年4月1日から令和4年3月31日

## 1 当法人の現況に関する事項

### (1) 事業の経過及びその成果

地域社会の健全な発展を目的とする事業

事業別	予算額	決算額	達成率
公1 北通り地域住民に対する原子力発電に関する知識の普及に関する事業	7,946千円	7,615千円	95.8%
公2 北通り地域の活性化に関する事業	151,019千円	144,214千円	95.5%
共通	19,066千円	17,841千円	93.6%
法人	18,036千円	17,527千円	97.2%

### (2) 資金調達の状況

① 資金調達

借入金等 なし

② 設備投資

- i 重要な固定資産の取得：舞台諸幕更新、舞台機構制御機器・操作機器改修、演台・花台・司会台購入、中央監視装置システム更新、給水管布設、駐車場再生アスファルト簡易舗装を行った。
- ii 重要な固定資産の売却、除去、滅失等：なし

### (3) 直前3事業年度の財産及び損益の状況

区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (当該事業年度)
経常収益	204,050千円	218,711千円	216,772千円	238,975千円
当期経常増減額	△15,695千円	△4,960千円	△2,494千円	5,352千円
正味財産期末残高	944,574千円	956,858千円	1,001,261千円	954,835千円

当期末正味財産減少の主な要因は固定資産取得の減少によるものである。

### (4) 主な事業内容

事業	主要な事業の内容
1、博物館等の展示事業 (原子力諸資料の展示・説明) 通年	原子力郷土資料展示コーナーにおいて、次の4つのゾーンに区分し原子力発電に関する資料の展示等を行う。(無料) ① 北通りのいまむかしゾーン：北通り地域を中心とした歴史と原子力エネルギーとの共生について、年表と写真で紹介。 ② 海との共生ゾーン：原子力発電のしくみと安全性を説明するとともに、原子力発電と火力発電の相違点等について紹介。 ③ 安全の探求ゾーン：これからの原子力発電の安全性に強く求められている基本的な考え方として、未然に防止する深層防護の考え方に基づく、安全防止対策等がとられていることについて紹介。 ④ 日々のくらしと原子力ゾーン：省資源国家としての日本のエネルギー事情、エネルギーのベストミックス、原子力の供給安定性等やこれからの原子燃料サイクルの概要について紹介。

	<b>入場者 5,404 人</b>
2、主催公演事業 (公演の主催)	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、主催公演事業は中止となった。
3、施設の貸与事業 (各種施設の運営) 通年	<p>① 室内温水プール (有料) 25m×5 コース、幼児用プール 大人 210 円、子供 100 円、幼児 50 円 ※北通り地域住民及び電源開発株式会社社員以外は 5 割増しとしている。 <b>令和 3 年度は 2,650 人が利用した。</b></p> <p>② 屋内運動場 (有料) 36m×36m クレイ運動場 2,000 円/時間 (貸切以外の個人は無料) <b>令和 3 年度は 2,515 人が利用した。</b></p> <p>③ 多目的ホール・展示スペース・オープンスペース (有料) 固定席 288 席、可動席 324 席、2 階可動席 141 席 (令和 4 年 3 月 31 日現在) <b>令和 3 年度は 1,598 人が利用した。</b></p> <p>④ 視聴覚室 (有料) : 30~50 人 (テーブル、イス、音響設備) <b>令和 3 年度は 716 人が利用した。</b></p> <p>⑤ 和室 (有料) : 30 畳、テーブル、座布団 <b>令和 3 年度は 41 人が利用した。</b></p> <p>⑥ 図書室 (無料) ・蔵書 : 幼児、児童 8,186 冊、一般 17,529 冊、ビデオ 162 巻、DVD 296 枚 (令和 4 年 3 月 31 日現在) <b>令和 3 年度は 1,403 人が利用した。</b></p> <p>※①から⑤については、大間町、佐井村及び風間浦村の教育長が青少年の教育に資する事業を行うと認めた団体に対し、減免措置を講じている。</p>
4、講座、セミナー、育成事業 (各種教室の開催・参加無料)	<p>① ヨガ教室の開催 (1 月~3 月の期間) を計 9 回開催した。新型コロナウイルス感染拡大防止のため 1 回中止となった。 <b>参加人数 66 人</b></p> <p>② エアロビクス教室 (2 月~3 月の期間) を計 10 回開催した。 <b>参加人数 101 人</b></p> <p>③ ウォーキングスタンプラリーを開催した。(12 月~3 月の期間) <b>参加人数 10 人</b></p> <p>※上記以外の事業については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となった。</p>
令和 3 年度 総入館者数	※1 と 3 の合計数 <b>14,327 人</b>

上記(4)の 2、4 の人数は 3 の施設の貸与事業の人数に含まれている。

#### (5) 重要な契約に関する事項

契約年月日	相手方	契約金額	契約期間	契約の概要
R3. 4. 30	株式会社サッケン・エンジニアリング	4,290,000 円	R3. 5. 1~ R3. 7. 30	舞台機構制御機器・操作機器改修
R3. 6. 23	株式会社石川設計	7,700,000 円	R3. 6. 23~	多目的ホール天井耐震化改修工事設計

			R4. 3. 25	
R3. 7. 6	株式会社洪田産業	2, 220, 000 円	R3. 7. 13～ R3. 8. 31	駐車場再生アスファルト簡易舗装
R3. 8. 4	有限会社下山設備	3, 000, 762 円	R3. 8. 5～ R3. 8. 31	給水管布設
R3. 8. 18	株式会社ナケン・エンジニアリング	5, 170, 000 円	R3. 9. 1～ R4. 1. 31	舞台諸幕更新
R3. 8. 18	株式会社ナケン・エンジニアリング	4, 510, 000 円	R3. 9. 1～ R4. 1. 31	舞台機構設備リミットスイッチ改修
R3. 9. 14	株式会社洪田産業	1, 561, 450 円	R3. 9. 28～ R3. 10. 10	屋内運動場不陸修繕
R3. 10. 26	ジョンソンコントロールズ株式会社	2, 615, 800 円	R3. 11. 1～ R4. 3. 31	中央監視装置システム更新
R3. 11. 10	一般財団法人電気保安協会青森事業本部	828, 300 円	R3. 11. 15～ R4. 1. 31	高圧気中開閉器更新及び計器用切替器取替
R3. 11. 12	ニッタン株式会社	1, 397, 000 円	R3. 11. 24～ R3. 12. 28	屋内運動場光電分離型感知器交換
R4. 2. 25	有限会社下山設備	946, 000 円	R4. 2. 26～ R4. 3. 31	温水ポンプ交換

## (6) 職員に関する事項

令和4年3月31日現在

職名等	氏名	就任年月日	担当事務	備考
事務局長	岩佐育夫	R 2. 7. 1	財団・会館業務総括	兼務理事
事務局次長	越膳香織	R 3. 10. 1	財団・会館業務全般	J P B S 業務委託職員
一般職員	4名		財団・会館運営業務	〃
その他	4名		プール監視員業務	〃
〃	7名		日常清掃業務	〃

## (7) 役員会等に関する事項

### ① 理事会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
R3. 4. 12	第1回（定款第32条第2項による決議）決議事項 ①評議員候補者1名推薦の件、②第1回臨時評議員会招集の件	可決
R3. 5. 21	第2回 報告事項 令和2年度収支予算流用の報告について 決議事項 ①令和2年度事業報告の承認について、②令和2年度収支計算書類の承認について、③定時評議員会の招集について	〃
R3. 7. 28	第3回（定款第32条第2項による決議）決議事項 理事長1名選定の件	〃
R3. 10. 28	第4回 報告事項 代表理事等の職務執行状況の報告について 決議事項 ①理事候補者1名の推薦について、②令和3年度第2回臨時評議員会の招集について	〃

R4. 2. 22	第5回 報告事項 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の報告について	〃
R4. 3. 18	第6回（定款第32条第2項による決議）決議事項 ①令和4年度事業計画について、②令和4年度収支予算について	〃

② 評議員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
R3. 4. 22	第1回臨時（一般社団・財団法人法第194条第1項による決議）決議事項 評議員1名選任の件	可決
R3. 6. 23	定時 報告事項 第24期の事業報告の内容報告の件 決議事項 第24期の計算書類承認の件	〃
R3. 11. 12	第2回臨時（一般社団・財団法人法第194条第1項による決議）決議事項 理事1名選任の件	〃

(8) 許可、認可、承認等に関する事項

申請年月日	申請事項	許認可年月日	備考
	なし		

(9) 対処すべき課題

法人の事業を維持、発展させるために対処すべき主要な課題、方針

- ・新型コロナウイルスなどの感染症による環境の変化で施設運営の在り方が見直される中、感染症リスクを織り込んだ事業計画や、感染リスクに備えた事業展開が求められる。

2 役員等に関する事項

(1) 理事

令和4年3月31日現在

役職名	氏 名	任 期	常勤・非常勤	報酬等	他の法人等の兼職状況等
理 事 長	佐藤桂一	令和4年6月開催の定時評議員会の終結の日	非常勤	なし	なし
専務理事	岩佐育夫	〃	常 勤	4,500千円	〃
理 事	菊池武利	〃	非常勤	なし	〃
〃	村上純一	〃	〃	〃	〃
〃	内山祐三	〃	〃	〃	〃
〃	邊見幸一	〃	〃	〃	〃

(2) 監事

役職名	氏名	任期	常勤・非常勤	報酬等	他の法人等の兼職状況等
監事	傳法裕一	令和6年6月開催の定時評議員会の終結の日	非常勤	なし	なし
〃	村山 淳	〃	〃	〃	〃

(3) 評議員

役職名	氏名	任期	常勤・非常勤	報酬等	他の法人等の兼職状況等
評議員 (会長)	野崎尚文	令和6年6月開催の定時評議員会の終結の日	非常勤	なし	なし
評議員	富岡 宏	〃	〃	〃	〃
〃	樋口秀視	〃	〃	〃	〃
〃	古賀 薫	〃	〃	〃	〃

(4) 退任した役員等

氏名	退任時の地位	退任日	退任の理由
菊池武利	理事長	R3. 7. 14	一身上の都合による
越膳泰彦	理事	R3. 10. 6	一身上の都合による

(5) 役員等の報酬等

非常勤の評議員及び役員は定款13条、27条で無報酬と定めている。

3 業務の適正を確保するための体制等の整備についての決議の内容の概要

特になし

以上

## 事業報告の附属明細書

1 役員その他の法人等の業務執行理事等との重要な兼職の状況  
特になし

2 その他の記載事項

(1) 定款に定める事業内容について補足すべき重要な事項  
特になし

(2) 事業の実施状況について補足すべき重要な事項  
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ホール事業の全てとスポーツ教室等の一部事業を中止とした。

(3) 許認可、その他について補足すべき重要な事項  
特になし

(4) 役員会等に関する補足すべき重要な事項  
特になし

(5) 正味財産増減の状況及び財産の推移について補足すべき重要な事項

① 今年度中の固定資産取得

A. 舞台機構制御機器・操作機器改修工事をした。	4, 290千円
B. 駐車場再生アスファルト簡易舗装工事をした。	2, 220千円
C. 給水管布設工事をした。	3, 001千円
D. 舞台諸幕更新工事をした。	5, 170千円
E. 演台・司会台・花台を購入した。	570千円
F. 中央監視装置システム更新をした。	2, 616千円
G. 多目的ホール天井耐震化改修工事の設計を行った。	7, 700千円

② 前年度増減との比較

固定資産取得の減少による。

以上